

## 令和5年度 第2回苫小牧市男女平等参画審議会会議録（概要）

- 1 日 時 令和6年2月6日(火) 18時00分～19時20分
- 2 場 所 苫小牧市役所 9階 議会大会議室
- 3 出席者 審議会委員 10名  
総合政策部協働・男女平等参画室  
(総合政策部長、室長、主幹、主査2名、主事 計6名)
- 4 傍聴人 なし
- 5 記 者 2名
- 6 会議次第  
(1) 開会 (2) 苫小牧市男女平等参画都市宣言文唱和  
(3) 議事 (4) 閉会
- 7 議事概要

(議題1) 苫小牧市男女平等参画都市宣言10周年記念事業の進捗状況について

事務局より、資料1について説明。

### 【質問1】

令和5年11月に開催された大日向先生の講演会の中で、令和3年度に実施したもうそんな時代じゃありま川柳コンテストの作品が机に貼っていたんですが、それがすごくいいなと思いました。今回のコンテストもこれから受賞作品が決まると思うんですが、それもまた同じように今後のイベントや、イベントじゃなくても市民の目に留まるところに常にあり続けることで考えるきっかけが身近にある感じがしていいなと思ったので、ぜひまた今回の川柳もいろんなところで活用していただけたらと思います。

### 【事務局回答】

具体的に決まってはいないのですが、皆さんに労力を使っていろいろ考えて

いただいた事業なので、この1か所の事業に終わらずに二重三重に使って男女平等参画を推進できるよう効果的に行っていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

### 【質問2】

様々な事業が行われた中で、あんなフォトこんなフォトコンテストだけ応募件数がかなり低かったように数字上見えるんですが、これは何か要因があるんですか。

### 【事務局回答】

今となつては反省になってしまうのですが、まず、どんな写真が男女平等参画を推進しているのかというのが少し分かりづらかつたのかなという認識があり、例題は5つほどポスターにも出してあつたんですが、そこをもう少し丁寧にやればよかつたなというところがあります。もし今後、このような事業を行うことがあれば今回の受賞作品を貼つたり、その解説を書いたりといった工夫や周知を強化するといった取組を行つていきたいと考えております。

### 【質問3】

様々なことを取組んでいて、とてもいいなと思います。ただ、例えば市民から苦小牧市に何かこういうことで取組んでほしいというような意見が来ていれば、内容を聞きたいという気持ちがありまして、もしそういうのがあれば教えていただきたいと思ひます。

あと、子育てとかのことに関して、苦小牧市は工業都市という面もあり、様々な企業がありますよね。だから、民間も含めて例えば育児休業等の男性の取得はどうなつているとか、子育てに対して支援しているのかというようなことを、苦小牧市の民間も含めてどうなつているのか調査するというか、アンケートを会社ごとに配つて、結果を知りたいというのは思ひました。

### 【事務局回答】

まず、市民の方からどんな事業をやつてほしいとか、こういう事業をやつてほしいとかという声につきましては、結構様々な意見をいただいております。

その中で今回反映できたところは、K A B A. ちゃんのトークショーや大日向先生の講演会等、そういうところに関しては、現在、取組ませていただいているところです。

そして、子育てや企業、育児支援の調査についてなんですが、5年に1度、男女平等参画に関する企業の実態調査というのを市民の意識調査及び小・中学生、大学生の意識調査と併せて実施しております。直近では令和4年の5月に実態調査を行っておりまして、少しずつですが進んでいるような結果となっております。次回は令和8年度に実施予定となっております、ここの効果の検証等々も含め、その中で取組を進めていきたいと考えております。

## (議題2) LGBT理解増進に関する取組について

事務局より、資料2について説明。

### 【質問1】

去年からパートナーシップ制度が苫小牧市で開始されて、1年間で7組しかいらっしやらないんですが、私的には少ないのかなと思っているんですよね。市の取組の話をずっと会議のときもしましたし、活動もいろいろお聞きしたんですけども、まだ必要性やメリット等そのような点がどういうことを意味するのかという浸透があまりされていないと思っているんですよね。もうちょっと生きづらいと思っている方々に変なことじゃないんだよという、パートナーがいるということを苫小牧市として皆さんを認めていますよという意味で発信とか、そういうことは今後何か考えていらっしやったりするんですか。

### 【事務局回答】

まず、現在まで1年で宣誓された方が7組であるという現状につきましては、他市を調査しますと、大体、4,000人に1組程度ということになっておりますので、苫小牧市が著しく少ないというわけではないと認識しております。このパートナーシップ制度自体が法律上の結婚と違って、それによってたくさ

んの利益があるという制度ではないため、私たちのほうでもできるだけ多くの取組をしたいと考えておりました、各課に調査を行っていたりはするんですけども、利用者の方の声を聞くと何かサービスを使いたくてこの制度を利用したというよりも、2人の気持ちの記念として利用したという声をたくさん聞いているところです。

何か制度を利用したことによるメリットというような広報につきましては、今年度からは、緑の記念品の交付というある一定の時期に結婚された方に対して観葉植物等の記念品を配る取組があるんですけども、こちらについてパートナーシップ制度を利用された方についても交付を行うという形で制度を整えさせていただきました。ただ、この取組、今年でいうと11月が取組期間だったので、その中でパートナーシップ制度を利用された方がいなかったため、実際に利用された方は0件ということだったんですけども、そういうことなども含めて、今後SNS等も利用してパートナーシップ制度については広報を行っていきたいと考えております。

## 【質問2】

現在、どのような出前講座を行っているのか教えていただけたらと思います。

## 【事務局回答】

LGBTという言葉から、今現在SOGIという性的指向や、どのような対象が好きなのか、自分自身でどのような性だと考えているのかということも含めて皆さんが当事者であるというようなSOGIの考え方というのを基本としてお教えしております。

要するに、LGBTの方は特別という形で皆さんは考えがちなんですけれども、性はグラデーションと言われるとおり、皆さん違う性を持っている、だから皆さんが当事者なんだ、その当事者の中で困っている人がいるということできょういう言葉をかけてはいけないよだとか、相談されたらどうしたらいいんだろうというようなことをお話しさせていただいている形になります。

### 【質問3】

出前講座の対象は中学生及び高校生ですか。

### 【事務局回答】

こちらの取組、多様な性に関する出前講座は基本的に養護教諭からやってほしいという形で言われることが多いんですが、中学校からの要望が多く、全市で中学校が15校ある中、今年度は10校で開催予定です。そのほか、小学校で1校と北洋大学で開催しました。

### 【質問4】

性はグラデーションというような教え方をしていっちゃって、みんなそれぞれの性は違うんだよ、その中でLGBTQといういろんな人と、もっとたくさん違うところがある人はいるよというような言い方をするんですか。例えば、そういう発言をしたとき、皆さんの反応はどんなのかなと。それでみんな納得してそうだなと思っていっちゃるんでしょうか。

### 【事務局回答】

私たちもアンケートを取るたびに驚かされるんですけども、本当に若い子供たち、若年層の多様な性に関する考え方というのは私たちよりもずっと進んでいるという印象があります。

多様な性の話をしたときに、新しい知識を知ることができた。それについて、今後はLGBT当事者の方を特別視することなく、困っていたら助けてあげたいというような言葉ですとか、LGBTという当事者であることの何がいけないんだというような意見もたくさんありまして、それについて批判のようなことを書いてくる子というのはほとんどいないというような状態になります。

### 【質問5】

当事者が必死になって、中学生時代にクローゼットの状態で隠れているとおっしゃった方がいて、それをわざわざ学校に行ってオープンにされて、本当に俺はそのとき嫌だったみたいなことを聞いたことがあるものですから、現在、僕は当事者でこうですということを結構ストレートに言っていることがあると

思うんですけども、やはりその感覚というのはそういったものでよろしいんでしょうか。当事者からのアンケート、僕は当事者ですというような答えも結構出てきていますか。

**【事務局回答】**

当事者ですというようなアンケートもありますし、そういった相談を受けたことがあるというお話も聞いています。その中で、相談を受けたときにはこういうような対応をしてしまったけれども、この研修を受けたことで次からこういうようなお話ができるようになったというような答えもあります。

私どもが研修する中で、こういう知識を得てもらうことで皆さんがカミングアウトしてほしいということも言ってないですし、言わないことも自分の自由ですよ、言うことも自由ですよというような形での研修になっております。

(議題3) その他

事務局より市実施の下記事業について説明。

- ・帰ってきた！もうそんな時代じゃありません川柳コンテスト審査方法
- ・国スポ（女性アスリート応援企画）